

平成29年発生の清掃業における労働災害事例(抜粋)

ビルメンテナンス業

発生月	休業見込日数	年齢	災害発生状況
1月	3週	27	建物の外掃除のため、外に出たところ、側溝の蓋の穴に左足がはまり込み転倒し、足首を骨折した。
2月	10日	57	学校の床のワックス剥離作業中、同僚から声を掛けられて、振り向いたときに転倒し、左手をつき、手首を骨折した。
3月	3月	79	ホテル屋外の洗濯場で洗濯中、床に緩やかな勾配がある箇所で雨のため滑り転倒して、腰を強打し、股関節を骨折した。
5月	2月	42	ホテル客室のバスルーム清掃中、シャンプー容器を左足先に落とし、指を骨折した。
5月	5週	56	ビルの床のワックス剥離作業中、剥離液が残っており、滑って転倒し、右手をつき、手首を骨折した。
6月	2月	73	ホテル客室清掃作業中、客室入口の段差に躓き転倒し、右足の甲を骨折した。

廃棄物処理業

発生月	休業見込日数	年齢	災害発生状況
1月	3月	25	客先で廃棄物の積込みを行っていたところ、腰に激痛があり立てなくなった。椎間板ヘルニアを発症した。
2月	3月	43	トラックで道路を走行中、ハンドル操作を誤り、横転した。
3月	7日	34	銅線の被覆を除去する際、カッターで指を切った。
4月	1週	55	廃棄物処理施設の送風機周辺を清掃中、ウエスがファンに巻き込まれ、左手指を切断した。
4月	3月	59	パッカー車へごみの積込み作業中、ゴミを積込み、段ボールを飛散防止に使いスイッチを入れたところ、段ボールを押さえていた手も巻き込まれ、両腕を骨折した。
4月	2月	57	事業場内の通路にホースがあったため、それを避けて通行している際に別のホースに躓き転倒して、左足を骨折した。
5月	死亡	60	市清掃センターにて、ごみピットの前にパッカー車を止め、被災者他1名で荷台から人力でゴミを降ろし、その後荷台を傾けてゴミを降ろし終わったところ、被災者がごみピット内に墜落していた。
5月	14日	32	事業場駐車場で、パッカー車と自家用車を入れ替え中、パッカー車を止め、自家用車に乗り込もうとしたところ、止めていたパッカー車が動き出し、パッカー車と自家用車にはさまれ、胸、腿を打撲した。
6月	10日	46	収集した廃棄物を降ろすため、廃棄物運搬用大型ボックス車の荷台上のシートを外し、荷台のはしごで降りる際に靴の底が濡れていて足が滑り、はしごにぶら下がった状態となり、左肩を痛めた。

バキューム車に関連する災害事例

発生年月	休業見込日数	年齢	災害発生状況	
28年	8月	死亡	36	粉体をバキューム車で収集し、所定の場所へ収集した粉体を降ろす作業中、統一した合図が定められていなかったため、被災者が油圧で作動する荷台の蓋に頭部をはさまれ、死亡した。
	9月	6日	31	バキューム車のタンク内の清掃作業を行うため、被災者は、当該タンク内に入り、第2種有機溶剤のキシレンを使用して拭き取り作業を開始し、15分後に倒れているところを同僚に発見され、キシレン中毒と診断された。
29年	6月	2月	41	設備の解体のため、配管内の硫酸をドレン抜きから排出し、さらにその後、バキュームホースで配管内の硫酸を吸引しようとしたところ、硫酸が吹出し、全身に浴び薬症を負ったもの。